

# ARフォト & スタンプラリー トラブルシューティング

# 事前にご確認いただいた内容

- 各スポットではGPSの起動範囲を以下で設定しています。  
範囲内でARフォトを起動されたかご確認をお願いします

- ▼天橋立ビューランド  
半径1Km

- ▼丹後王国  
半径800Km

- ▼上記以外のスポット  
建物から半径500m以内

※GPSの精度や設定により位置が正確に判定されない場合がございます。

## ① 「カメラ」アプリを起動します。

写真を撮るためのカメラアプリで二次元コードを読み取ることができます。

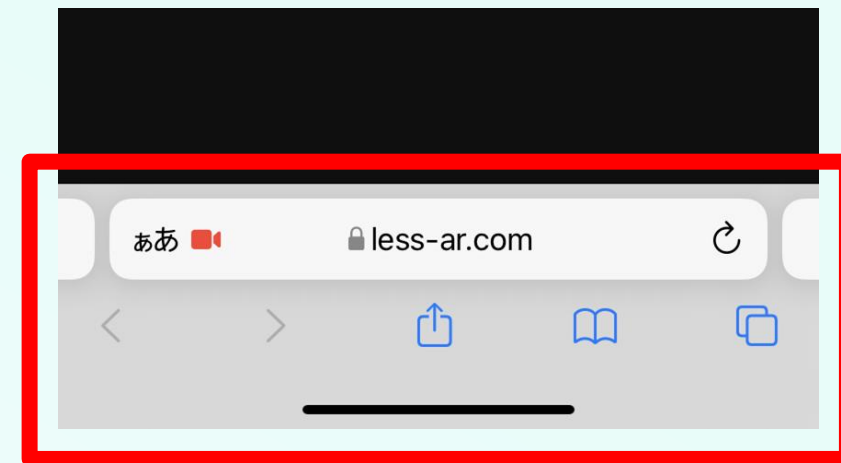
二次元コードリーダーのアプリは使用しないでください。



カメラアプリのアイコン

## ② 二次元コードを読み取ります。

## ③ 起動したアプリが「safari」であることを確認します。



画面下部がこのようなデザインのアプリが起動していたら成功です

## ① 「カメラ」アプリを起動します。

写真を撮るためのカメラアプリで二次元コードを読み取ることができます。

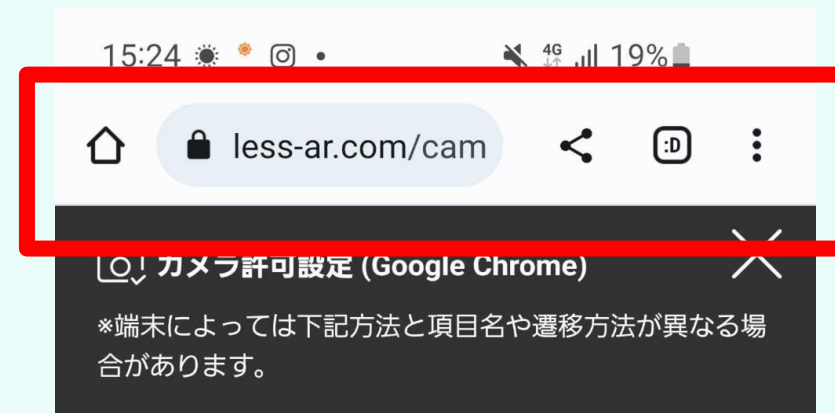
※一部非対応端末がございます



カメラアプリアイコンの例  
※機種により異なります

## ② 二次元コードを読み取ります。

## ③ 起動したアプリが「Chrome」であることを確認します。



※右図上部のようなデザインのアプリが起動していない場合、現在開いているページのURLをコピーし、「Chrome」アプリを開いてアドレス欄にペースト（貼り付け）してアクセスしてください。

画面上部がこのようなデザインのアプリが起動していたら成功です

ご利用のブラウザ「**Safari**」の履歴情報（**Cookie**やキャッシュ）に保存される仕組みとなっております。これらの情報が何らかの理由で正しく蓄積されていないことが原因と考えられます。スタンプ情報を正しく保持するために、以下の点について設定をご確認いただけますでしょうか。

## ■プライベートブラウザモードになっていませんか？

- プライベートブラウズモード（シークレットモード）では履歴情報が保存されません。恐れ入りますが、**通常の閲覧モード**に切り替えてから再度お試しください。
- 「**すべてのCookieをブロック**」設定が**ON**になっていませんか？
  - この設定がオンになっていると、スタンプ情報が保持できません。**設定がオフになっているか**ご確認ください。
  - （参考：iPhoneの「設定」>「Safari」>「すべてのCookieをブロック」）

## ■AppStoreからインストールした二次元コードリーダーをお使いではありませんか？

履歴情報が蓄積されない可能性があるため、コードを読み込む際は標準のカメラアプリをお使いください。AppStoreからインストールした二次元コードリーダーをお使いになる際は、SafariブラウザにURLをコピー&ペーストして表示し直してください。

何らかの理由で「Chrome」に履歴情報（キャッシュ・Cookieを含む）が蓄積されていないことが原因と考えられます。履歴情報が蓄積されないとスタンプも蓄積されません。

二次元バーコードの読み込み方法に問題がある場合があるため、まず、前ページの「二次元バーコードの読み込み方法」をご覧ください。

## ■シークレットタブになっていませんか？

通常の閲覧モードに切り替えてください。

## ■Playストアからインストールした二次元コードリーダーをお使いではありませんか？

履歴情報が蓄積されない可能性があるため、コードを読み込む際は標準のカメラアプリをお使いください。※一部対象外の端末がございます。

Playストアからインストールした二次元コードリーダーをお使いになる際は、ChromeブラウザにURLをコピー&ペーストして表示し直してください。

# 対応するブラウザとバージョンについて

以下のブラウザまたはOSバージョンでご利用ください。  
※一部以下を満たしていても対象外の端末がございます

## ■OSバージョン

Android端末：Android OS 12.0以上

iOS端末：iOS15以上

## ■ブラウザ

iOS端末：Safari

Android端末：Google Chrome

# 各種エラーメッセージ

## ■カメラが利用できません。リロードしてカメラを許可してください と表示されてしまう場合

カメラへのアクセスを許可しない場合、カメラの利用ができません。  
ブラウザをリロードし、カメラへのアクセスを許可してください。

▼誤ってキャンセル、ブロックをしてしまった場合  
ブラウザをリロードしていただくか、  
設定からブラウザのカメラへのアクセス許可をオンにしてください。

### ▼ブラウザのカメラの設定方法

iOSの場合は[こちら](#)

Androidの場合は[こちら](#)

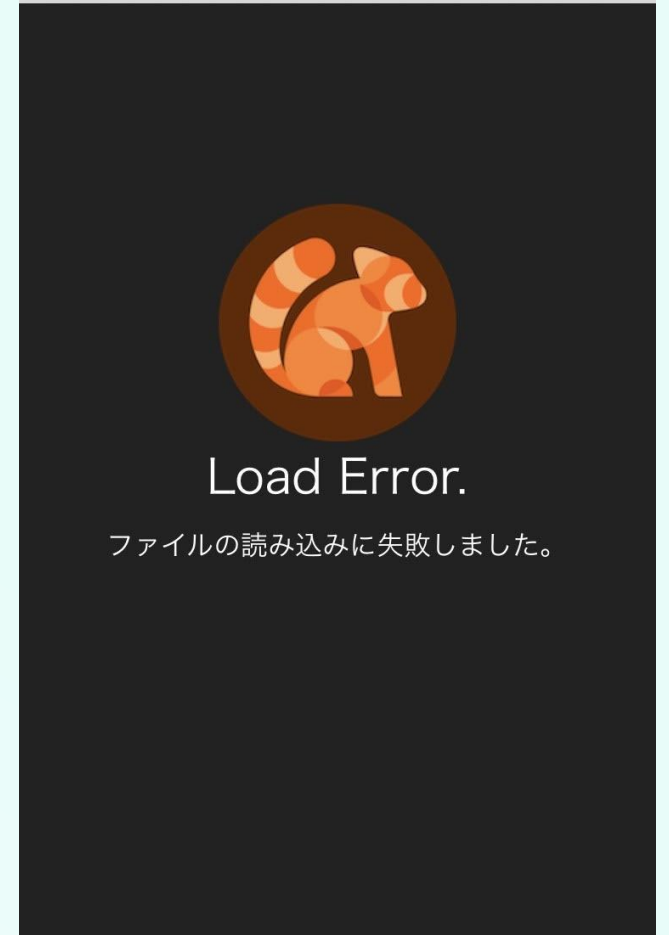


# 各種エラーメッセージ

## ■ 「ファイルの読み込みに失敗しました。」 と表示されてしまう場合

動作確認環境を満たしていないブラウザ、二次元コードの読み込みに利用したアプリ上でカメラを起動しようとする、  
「Load Error」が発生する可能性があります。

使用している端末が動作確認環境を満たしているかをご確認ください。

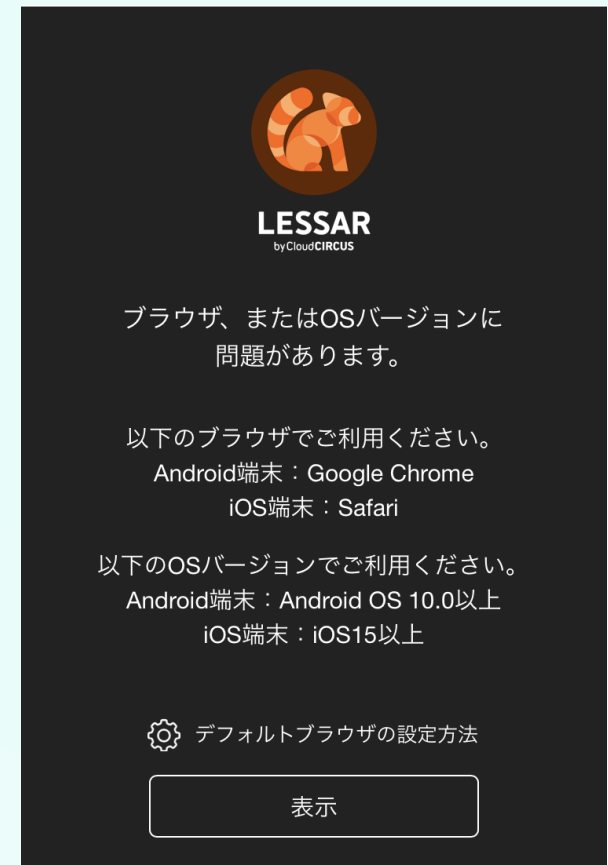


# 各種エラーメッセージ

## ■「ブラウザまたはOSのバージョンに問題があります。」 と表示されてしまう場合

推奨環境以外のブラウザで閲覧した場合、予期せぬエラーが発生する可能性があるため、こちらの画面が表示される場合がございます。

表示されているガイドに沿って、推奨環境でご覧ください。



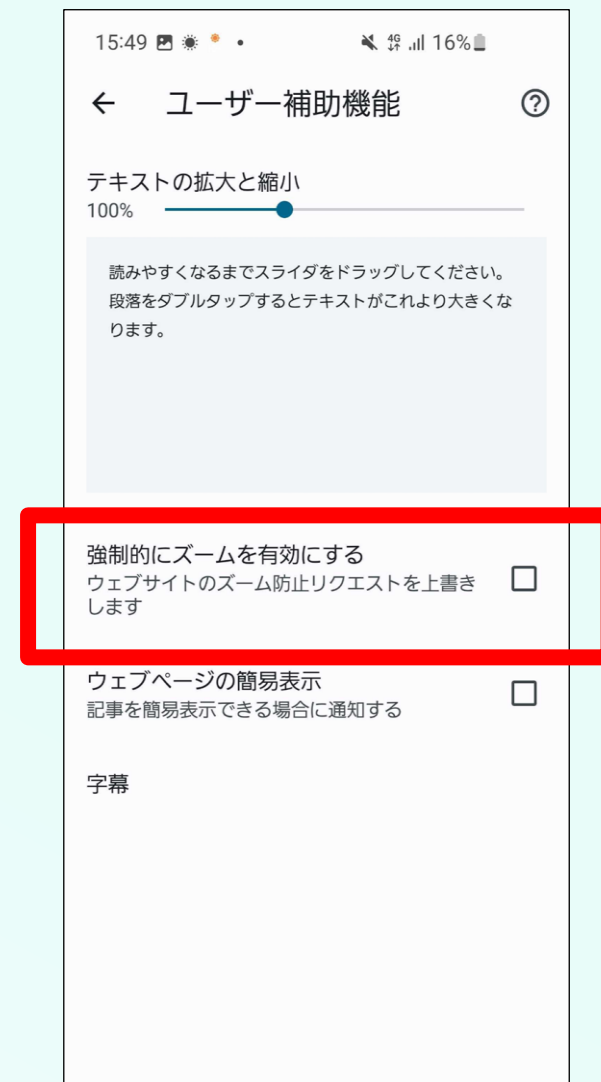
# その他 Android端末で強制ズームになってしまう

Chromeの「強制的にズームを有効にする」が有効になっていることが原因の可能性があります。

ズームが有効になっている場合は下記方法で無効にしてください、現象が解消されるかご確認ください。

## 【強制ズームの確認方法】

- ①Chromeを起動する。
- ②右上の点が3つ縦に並んだアイコンをタップし、設定を選択。
- ③ユーザー補助機能を選択。
- ④「強制的にズームを有効にする」項目が有効になっているかを確認。
- ⑤有効になっている場合、無効にする。



## その他 Android端末でARに遷移できない

『Google開発者サービス（AR）』最新版がインストールされているかをご確認ください。

ARはGoogle Play 開発者サービス（AR）の機能を使用しているため、該当のシステムがインストールされていない場合や最新の状態でない場合、平面認識ARへ遷移できない現象が発生する場合があります。

### ■ ご利用いただいている端末のGoogle Play開発者サービス（AR）のバージョン確認方法

- 1 Google PlayにてGoogle Play開発者サービス（AR）を検索
- 2 該当画面のボタンが「更新」もしくは「アンインストール」のどちらかを確認
- 3 ボタンの文言が「更新」になっている場合、バージョンが古いため、更新を行ってください。

ボタンの文言が「アンインストール」になっている場合、最新バージョンを使用していただけません。

